

授業科目名		担当講師名		対象学年	
在宅看護概論		重 しほ子		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1(15)	2年生教室	前期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義である。				
学修内容	地域看護 在宅看護の対象者 訪問看護 多職種連携 について				
到達目標	在宅看護の背景(歴史・制度)から生活の場における在宅看護の必要性和目的を理解する				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	在宅看護の概念・目的 ・地域看護、在宅看護、訪問看護の役割と機能について
2	在宅看護の歴史・必要とされる背景・在宅看護に関わる現状
3	在宅看護の対象者 ・対象者の権利と看護職の倫理
4	在宅看護の家族 ・看護の対象の場と環境(衣食住環境、生活様式と価値観) ・家族の抱える問題
5	地域看護の目的・機能・特徴 ・地域看護の機能する場と看護職の特徴 ・社会資源の種類(介護保険制度と福祉サービス) ・看護の継続・チームケア(多職種連携・協働について) ・地域が抱える問題
6	訪問看護について ・訪問看護の目的・機能・特徴 ・訪問看護活動(サービスの内容、流れ等)
7	訪問看護について ・訪問看護の特徴(QOL、自立支援、自己決定、セルフケア等) ・訪問看護が抱えている問題(法的問題、経済性、連携の問題 他)
8	終講試験
履修上の要件	
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 統合I 在宅看護論 医学書院 在宅看護論 第4版 木下由美子 医歯薬出版株式会社 クイックガイド 在宅ケア 学研 国民衛生の動向
成績評価の方法	筆記試験
備考	